

ほっと

NPO法人 ほっと 会報

〒590-0048

堺市堺区一条通19-13 上荳ビル2階

☎ 072-228-3011 FAX 072-228-3012

E-mail npo-hot@nifty.com

NO. 55 発行：2024年（令和6年）1月23日



おおはま障害者作業所の仲間と職員がつくった“辰”です

能登半島地震の被災者支援 & まちとくらしの復興を！

利用者の立場に立った成年後見制度に！

新年明けましておめでとうございます。しかし、今年の新年は特別です。

元日、能登半島大地震
何よりも被災者救援を！

元日、新年を祝いご家族団らんの中に、石川県能登半島に大地震が襲いました。沢山の方々が犠牲になられ、沢山の家が倒壊し、道路はズタズタ、停電、断水が続くという大変なことになって

います。テレビなどで伝えられる現地の惨状に、心を痛めておられることと思います。私もその一人ですが、会員の方々の中にも、能登にご縁のある方もおられるのではないのでしょうか？

まず、亡くなられた方々への心からの哀悼と災害に遭われた方々に心からお見舞いいたします。そして、被災地の現場で救援活動に奮闘しておられる方々に敬意を表します。

しかし、震災後かなり経過した現在に至るも、取り残され孤立したままになっている集落があるとのこと。道路が破壊され寸断されていることから、止むを得ないのかも知れません。陸路がダメなら、空路で出来ないのでしょうか？まず、緊急の救援活動の強化を願うばかりです。

これから真冬を迎えます。被災地・能登は、雪国です。総力を挙げて奥能登の

現地や被災者の実情に合った支援活動&まちとくらしの復興が早急にすすむことを願います。

社会福祉施設も
深刻な被害に

また、「厚労省が、この地震で石川、富山、新潟3県の175社会福祉施設で停電や断水、建物被害が出ている。連絡が取れない施設も5程度あり、安否の確認を急ぐ、介護職員の不足も深刻」

（朝日新聞1月6日付け）と報道されています。こうした社会福祉施設や障害者が置き去りにされないように願います。お互いに心をつなぎながら、出来ることを取り組んで行きたいと思います。

まかり通る戦争の現実と
平和を求める世界の人々
私たちの生きる道は！

ところで、目を世界に転じると、もう2年になるロシアによるウクライナ侵攻。イスラエルに

よるパレスチナ・ガザ地区への残酷な攻撃です。

しかし、こうしたことに対して国連総会での圧倒的多数の国々による「即時停戦」を求める決議や、「平和」を求める世界各国における市民の行動に希望を感じたのではないのでしょうか。

多大の犠牲の上で「二度と戦争を繰り返さない」と決意して定めた平和憲法を持つ私たち自身が、今どう生きるかが問われているように思います。

「障害者運動は、平和運動だ」と、かつて故中内福成さんが語っておられたことを肝に銘じたいと思います。

利用者の立場に立った
成年後見制度めざし
みなさまと力合わせます

私たち、ほっとにとつて、今年は大切な年になります。昨年末からこの1月末にかけてお願いしております「成年後見制度に関するアンケート調査」のことです。

社会保障そのものや障害者施策自身も曲がり角にあるようですが、成年

後見制度も大きな曲がり角にあります。公的責任が後景に追いやられておさなりなものになってしまっているのか、それとも利用者の立場に立った制度に拡充されていくのかの岐路にあるようです。

そこで今回「成年後見制度に関するアンケート調査」を取り組みはじめました。「ほっと」設立19年目になりますが、今回初めて市内全域にわたる当事者・関係者にお願

いしての「アンケート調査」です。当事者・関係者の生の声・実情をお聞きし、それを基に「利用者の立場に立った成年後見制度」に拡充していくための一助にしたいと考えています。「ほっと」としても大事な一年になります。

引き続きのご協力を重ねてお願いし、新年のごあいさつと致します。

（理事長・松永 健治）



みんなで記念撮影♪



り旅行は、阪堺
りで、飾り付け
乗り、「みな力
ってもらったラ
コロナ禍で、で
きなかつた力
ラオケで、懐
かしい曲をみ
んなで歌いな
がら楽しむこ
とができ、感
動して涙を流
す仲間や職員
の姿がありま
した。

おおはま障害者作

をまじった

みんなで美味しい弁当を
食べ、カラオケを満喫♪



・ 必要性は常に感じていますが、費用面や煩雑なイメージから利用へのハードルがとても高い。私も含めて、制度の利用を希望する方は多いと思うので、より身近で利用しやすい制度になればいいなと思っています。

・ 本人の父親、祖母から負の遺産相続のため、母親が止むを得ず、成年後見人になりました。毎年本人の誕生日に家裁に書類、領収書等を提出しなければならず、負担になります。本当に信頼して息子を任せられる人がいない。通所している社会福祉法人を頼りにしてる。

【自由記述欄の声（抜粋）】②

年末年始というお忙しい時期にお願いした「成年後見制度に関するアンケート調査」ですが、次々と郵送＆各事業所に届いてきています。300通（1月10日現在）を突破しました。自由記述欄には、たくさんのご意見が書かれています。こうした当事者・ご家族・関係者の貴重な「生の声」が利用者の立場に立った「制度」の拡充や活用の仕方への確かな根拠・力になります。お願いしている締め切り（1月末）が近づいています。まだ未提出の方は、ぜひご協力お願いします。

「成年後見制度に関するアンケート調査」にご協力を！



次々と届く『アンケート調査』

バレンタイン交流会

◆2月9日(金)午後6時～7時半

◆堺市役所地下 森のキッチン

●参加費：正会員・1,500円、非会員・1,700円、支援者・1,300円

申し込み：ほんとへ！電話&Fax

(最終締め切り：1月末)

こあいさつ

20歳のみなさんおめでとうございます。

この日をみなさんと一緒に祝えることを喜んでます。ぜひとも、このひと時をお楽しみください。

今年でこの「20歳のつどい」も、41回目を迎えました。成人される方々が本当に楽しめ、20歳の門出に参加される全員の人たちで祝うことができるよう準備をすすめてきました。

みなさんの門出にふさわしい場になるように、そして、この日の思い出がこれからの人生の活力になるように願っています。

最後に、ご家族、関係者の今までのご苦勞に敬意を表し、これからも障がい者の生活が豊かになるように、私たちも努力していきたいと思ひます。

2024年1月13日

20歳のつどい実行委員会



堺障連協代表幹事：江副さんが挨拶



“どん舞”の威勢の良い太鼓に盛り上がる♪



障害者とボランティアの20歳のつどい



出発前にパチリ♪



威勢の良い太鼓です♪



自己紹介&あいさつする20歳の仲間

1月13日（土）フアインプラザ大阪で「第41回障がい者とボランティアのための20歳のつどい」（実行委員会主催）が開かれました。コロナ禍が続いたため、4年振りの開催です。20歳になる女性2人、男性8人の合計10人の仲間とご家族とともに、作業所職員など関係者も沢山参加され、みんなで仲間の“新たな門出”を祝いました。20歳になる仲間は、みなさんオシャレなスーツや衣装に身を包んで、少し緊張気味ですが晴れ晴れしい気持ちで伝わってきます。舞台上がって、それぞれ自己紹介を兼ねて挨拶されましたが、みなさん素晴らしい笑顔で輝いていました♪



“どっこいしょ”で会場が一体に♪



カッコよく！

新たな門出を祝う20歳のつどい

おめでとうございます♪

—第41回障がい者とボランティアのための成人式典—



「つどい」後も、ロビーで盛り上がる

ロビーでは、「20歳のつどい」の余韻を楽しむかのようです。支援学校卒業後、久しぶりに会う人もいて、会場の外のロビーでは同窓会のような感じです。一緒に写真を撮ったりして楽しんでおられました。お母さん方も「久しぶりやね。元気やった♪」と再会を喜び合っておられました。



リボンのワイズでのアーチの中を退場♪



ギターで弾き語る新海さん



見事な“どん舞”の太鼓！



見事なキレッキレのダンスを披露する20歳の仲間♪



笑顔でパチリ♪

あるお父さんは

「このような“つどい”を開いて頂きありがとうございます。こんな場で子どもも興奮しています。ご協力ありがとうございます。これからも頑張りますので、よろしく願ひします」と語っておられました。

あるお母さんは

「こんな素敵な“20歳のつどい”を開いて頂き、ありがとうございます。学校の先生も作業所のスタッフの方々も来て頂き、嬉しいです。さっき、“40歳になったら、また会おうね♪”とみんなで話していたんです♪」と笑顔で話しておられました。



お子さんもお祝いに♪



ステージを楽しむ参加者

「久しぶりに開催できて本当に良かった。仲間が輝いていたし、お母さん方が喜び合っておられる姿を見て嬉しい」と笑顔でした。

実行委員会事務局長：岩槻さん